

2012 金融サービス事業において
証券・銀行・保険を3つのコアとし、
徹底的な「選択と集中」を推進

2010 プリリアントカット化*を打ち出し、
規模の拡大から収益力重視へ

2008 インターネット金融コングロマリット体制の確立

2005 「日本のSBI」から「世界のSBI」へ

1999 金融生態系の形成・構築

History



*** プリリアントカット化**

SBIグループの各社・事業体をダイヤモンドの面にぞらえ、ダイヤモンドが最も美しく輝くとされる「58面体のプリリアントカット」をSBIグループにおける企業生態系の主要な58の会社・事業体に例えたものです。ダイヤモンドの一つ一つの面を磨くようにそれぞれの事業を磨き上げることでSBIグループを光り輝くダイヤモンドにするべく、規模の拡大から、収益力の強化を重視した経営へと移行しました。

	創設当時 1999年	2016年 3月末
グループ顧客基盤	0	▶ 1,883万件
従業員数(連結)	55人	▶ 5,480人
売上高(連結)	0	▶ 2,617億円 ^{※1}
連結子会社数	0	▶ 147社
グループ上場企業	0	▶ 5社 ^{※2}
資本金	5,000万円	▶ 817億円
純資産	5,000万円	▶ 4,191億円

※1 2016年3月期

※2 SBIホールディングスを含む。ピーク時11社(2008年3月期)